

普及項目	養殖
漁業種類等	貝類養殖
対象魚類	シカメガキ
対象海域	天草西海

クマモト・オイスターの温湯処理試験

天草広域本部水産課・阿部 慎一郎

【背景・目的】

熊本県で取り組んでいるクマモト・オイスター（シカメガキ）の養殖試験においては、夏季における死亡対策が課題となっている。この対策として、本種に対する温湯処理の有効性を確認することを目的とした。

【普及の内容・特徴】

(1) クマモト・オイスターの温湯処理試験

日時：令和元年（2019年）5月10日～令和元年（2019年）10月25日

場所：有限会社天草真珠（熊本県天草市五和町）

参加者：真珠養殖業者1名、水産課2名

概要

天草市二江地先で養殖されているクマモト・オイスターに対して、5月から10月の期間、40℃・1時間の温湯処理を28日（4週間）ごとに行った。

また、生残調査を14日（2週間）ごとに行い、温湯処理群と無処理群との比較検討を行った。

【成果・活用】

温湯処理試験を実施した結果、温湯処理群は約67%が生残したのに対し、無処理群はすべて死亡しており、温湯処理の効果が確認された。これにより、クマモト・オイスター養殖生産の安定化が期待される。今後、温湯処理の簡便化を図るため、実施頻度および作業に係る資材等について検討する。



写真 クマモト・オイスターの温湯処理試験

a : 養殖籠で飼育中のクマモト・オイスター

b : 温湯処理の様子

c : 温湯処理直後のクマモト・オイスター